

東北の花き生産の現状

1. 現状

東北地域の花き生産は、夏季冷涼、昼夜の温度差が大きい東北地域の立地条件を活かし、露地主体に各地で生産が展開されている。

(1) 花き栽培面積

平成22年の花き栽培面積は、2,089haで全国の約1割。  
「切り花類」が約9割を占める。

○花き作付(収穫)面積の推移 (単位:ha、%)

	H18	H19	H20	H21	H22
東 北	1,982	2,169	2,071	2,077	2,089
全国シェア	9.1	10.1	9.9	10.1	10.4
切り花類	1,783	1,913	1,897	1,909	1,861
球根類	...	7	...	...	5
鉢物類	80	130	101	99	115
花壇用苗物	119	119	72	69	108
全 国	21,889	21,537	21,010	20,515	20,160

資料:農林水産省「花き生産出荷統計」  
注:切り花類、花壇用苗物は作付面積。球根類、鉢物類は収穫面積。

○花き作付(収穫)面積(H22年産 県別) (単位:ha)

	切り花類	前年産 対比	鉢ものの類	前年産 対比	花壇用 苗ものの類	前年産 対比
東北計	1,861	97%	115	nc	108	nc
青森県	110	93%	24	105%	11	nc
岩手県	513	95%	13	nc	15	95%
宮城県	155	95%	18	91%	26	106%
秋田県	160	97%	5	nc	7	nc
山形県	425	103%	9	108%	29	98%
福島県	496	97%	45	95%	20	nc
全国計	16,200	98%	1,859	99%	1,569	98%

資料:農林水産省「花き生産出荷統計」  
注:切り花類、花壇用苗物は作付面積。球根類、鉢物類は収穫面積。  
「nc」は計算不能。

## (2) 各県の主な栽培品目

青森県：アルストロメリア（藤崎町、外ヶ浜町）等

岩手県：りんどう（八幡平市、西和賀町）、小ぎく（一関市、北上市）等

宮城県：輪ぎく（柴田町）、ばら（美里町）、カーネーション（名取市）等

秋田県：きく（男鹿市、潟上市、大仙市、横手市）トルコギキョウ（横手市、羽後町）等

山形県：ばら（寒河江市、鮭川村）、トルコギキョウ（新庄市、鶴岡市）等

福島県：きく（福島市）、宿根かすみそう（昭和村）等

### ○主要な切り花作付面積(平成22年産)

(単位:ha、%)

	きく	トルコギキョウ	ゆり	宿根かすみそう	ばら	スターチス	りんどう※
東 北	513	98	74	60	37	13	－
全国シェア	9.6	21.7	8.7	23.4	8.6	6.3	－
青森県	31	11	2	2	6	2	－
岩手県	136	7	19	0	0	3	337
宮城県	95	11	2	2	8	1	－
秋田県	96	13	14	0	2	1	20
山形県	27	30	11	1	19	3	23
福島県	127	26	27	54	2	3	39
全 国	5,329	454	854	256	432	204	490

資料:農林水産省「花き生産出荷統計」、※りんどうは岩手県農林水産部農産園芸課資料より

## (3) 花き産出額

平成22年産の花き産出額は、257億円で全国の約7%。県別では、福島県（61億円）、山形県（57億円）、岩手県（52億円）の順。

### ○花き産出額の推移

(単位:億円、%)

	H18	H19	H20	H21	H22
東 北	295	326	283	269	257
全国シェア	7.4	8.0	7.7	7.7	7.3
青森県	30	32	28	27	26
岩手県	63	82	62	56	52
宮城県	39	43	41	38	34
秋田県	29	29	27	26	27
山形県	68	70	60	57	57
福島県	66	70	65	65	61
全 国	3,988	4,051	3,656	3,506	3,512

資料:農林水産省「生産農業所得統計」

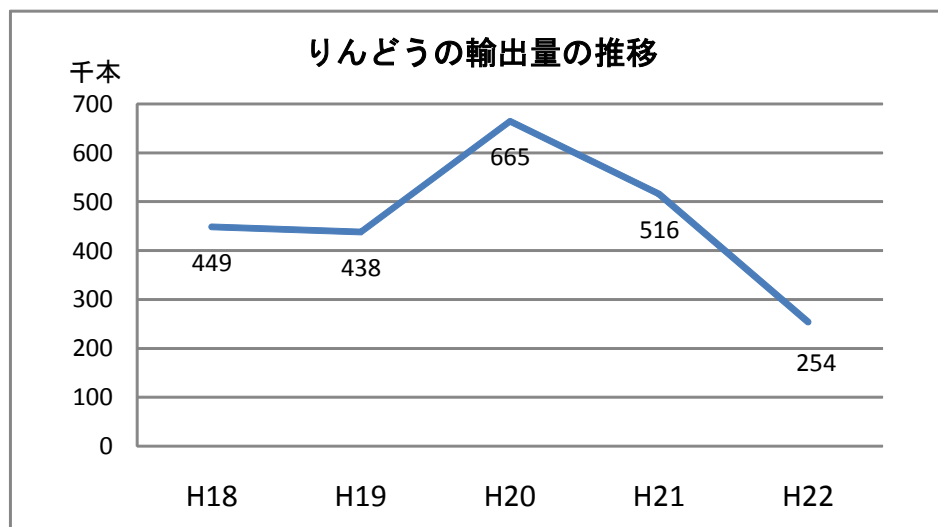
注:ラウンドの関係で、内容と計が一致しない場合がある。

#### (4) 輸出の動向

平成22年の輸出数量は254千本で、前年に比べ大きく減少している。

輸出取組県は岩手県、主な輸出先はオランダとなっている。

円高ユーロ安が一層進行したため、ユーロ建てでの現地市場価格が低迷し、輸出量が減少している。



資料：東北農政局経営・事業支援部事業戦略課調べ

#### (5) 消費の動向

県庁所在地の1世帯当たりの年間切り花購入金額をみると、東北では、13,672千円となっており、全国を上回っている。東北の都市別では、福島市が1位、仙台市が3位となっている。

##### ○切り花の県庁所在地別1世帯当たりの支出金額

	支出金額(円)	順位
全国	10,111	
東北	13,672	
福島市	20,456	1
高松市	13,854	2
仙台市	13,827	3
和歌山市	12,643	4
鹿児島市	12,364	5
盛岡市	10,693	17
青森市	9,322	25
秋田市	9,262	28
山形市	8,995	30

資料：総務省統計局「家計調査」

抽出データ：都市階級・地方・都道府県庁所在市別(支出金額及び購入数量のみ)二人以上の世帯

#### 4. 東北管内の花きに係る取組等

##### (1) 表彰行事等（平成23年度実績）

県名	表彰行事名	主催者	開催時期
青森県	第38回青森県花の共進会	青森県、全農青森県本部	8月27日～ 8月28日
岩手県	いわてフラワーコンテスト	全農岩手県本部	8月24日～ 12月16日
宮城県	平成23年度宮城県花き品評会	宮城県花と緑普及促進協議会	10月14日～ 10月16日
秋田県	第32回秋田県花の祭典	秋田花の国づくり推進協議会	11月12日～ 11月13日
	第35回秋田県菊花展示大会	秋田県菊花協会	10月28日～ 11月6日
山形県	やまがたフラワーフェスティバル2011	やまがたフラワーフェスティバル2011実行委員会、山形県花き生産連絡協議会	9月12日～ 12月16日
福島県	第38回福島県花き品評会	福島県花と緑の国づくり協議会	9月8日 1月23日
東北	フラワー装飾技能選手権東北選抜大会 (H23年度は山形県上山市で開催)	社団法人日本生花商協会東北協議会	11月16日～ 11月17日
東北	第35回東北鉢物生産組合品評会 (例年、宮城県仙台市で開催)	東北鉢物生産組合	12月1日 2月22日

##### (2) フラワーバレンタインPRのための取組（宮城県）

宮城県ではフラワーバレンタインのイベントとして、消費者へのアピールの一環として花の無料配布を実施。また、県庁、仙台市役所、全農みやぎ等の職員によるフラワーウォーク&フラワーバレンタインを実施。

###### ①フラワーバレンタインPRのための花の配布

バレンタイン前の週末2月11, 12日に、仙台市駅近くのアエル等を中心に行われた。主催は仙台市中央卸売市場花き部運営協議会（仙台生花、仙花、仙台市中央卸売市場花卉仲卸協組、宮城県花卉商業協組）。協議会の構成員が資金を捻出して実施。

11日にはバラを1,000束、12日には500束と花鉢（ハートホヤ）500鉢を用意し配布。

###### ②フラワーウォーク&フラワーバレンタイン

バレンタイン前日の13日に、宮城県庁、仙台市役所、全農みやぎの職員に、帰宅時に花を手に持ち歩いて帰ってもらおうとするイベントを実施。主催は宮城県花と緑普及促進協議会（宮城県、仙台市、全農みやぎ、宮城県園芸協会、宮城県花卉商業協組、仙台中央卸売市場花卉仲卸協組、仙台生花、仙花、石巻花卉園芸）

500～1,000円の花束やアレンジ等を事前に注文し当日に配布。花材には宮城県産のカーネーションやガーベラ、バラ等を使用、これまでも11月には実施していたが、バレンタインでの実施は初。

800個以上の販売実績となった。

(3) 農林水産省「消費者の部屋」特別展示（平成24年3月5日(月)～16日(金)）

「東日本大震災から1年 ～復興に向けた農林水産省の取組～」と題し東日本大震災からの農林水産業及び関連産業の復興への取組等について、パネル展示等を中心に紹介。

○花きについては、「飾って応援しよう 花と緑で人は元気になる」をテーマに展示。



○特別展示の期間中に飾られた東北の花  
【アルストロメリア（青森県）】



【ばら（宮城県）】



【ガーベラ（宮城県）】



【さくら（福島県）】